

夢に向かって、笑顔で取り組む広沢の子

～力いっぱい、やさしさいっぱい、元気いっぱい～

<目指す学校像>

信頼と勢いのある健やかな学びをつくる学校をめざして

一人一人が「自ら学びに向かえるような」授業づくり

一人一人が大切にされ、生き生きと過ごせる学級づくり

一人一人が健やかに育つ学校づくり

自らすすんで力いっぱい学習する子

心豊かで人を大切にする子

健やかな心と体をもつ子

- 人の話をしっかりと聞くことができる
- 自分の思いや考えをしっかりと表現できる
- 多様な友だちの考えや立場を理解できる
- 疑問や問題意識をもち主体的に問題解決できる

- 生命の尊さ、大切さを認識する
- 自分を大切にする
- 互いの考えや存在を尊重する
- 相手意識をもつ
- 矛盾や不合理を鋭くとらえる

- 規範意識をもち、規律をまもる
- 自分の心と体をよく見つめ、健康的な生活をおくろうとする
- すすんで運動に親しむ

めざす子ども像

めざす教職員像

いつも積極的に主体的に学ぼうとする姿勢を

いつも相手意識をもって人を大切にする感性を

かけがえのない命と一生を大切に育む精神を

- 一人一人の実態と課題の的確な把握
- 基礎・基本の徹底と基礎学力の定着
- 個に応じた指導方法の工夫
- 学習方法を身につけ、高め合う学習集団
- たゆまぬ教材研究と自己研鑽
- 見通しをもった指導と評価の一体化

- 一人一人の個性を認め合い、よさを引き出す姿勢
- 学級・生活のルールの徹底、楽しい学級づくり
- 気持のよい礼儀作法を身につけさせる(挨拶・言葉遣い)
- 困ったときに助け合い、感謝する心の育成
- 子どもの立場によりそう児童理解
- 家庭との緊密な連携と信頼関係の構築

- もれのない健康観察
- 一人一人の心と体の健康課題の把握(食物アレルギー含む)
- 危機管理意識の共有
- 安全で整備された教育環境
- 基本的生活習慣の定着をめざした取組の推進

<学校経営理念>

「夢・希望・未来・幸せ」の共有を

<学校経営方針>

- 子ども一人一人に丁寧にかけわり、一人一人の未来を考え大切に育てる。(児童の人権と個性の尊重)
- 子どもも教職員も、めあてをもって一日の生活の中で充実感・達成感を味わい、感謝の気持ちをもつ。
- 全教職員が教育課題を共有し、めざす学校教育目標を達成する協働体制がとれる組織運営をはかる。(報告・連絡・相談を日常化する。)
- 一人一人が「新しい教育」の取組に関心を持ち、積極的にかかわる。
- 保護者や地域とのさらなる連携を図り、学校に愛着をもち、自ら信頼を築こうとする。

<指導の重点と具体的取組>

1. 確かな学力の育成

- ① 楽しくわかりやすい授業の創造
 - ・普通授業の充実
 - ・学力向上プランの見直し・実行・検証
 - ・個に応じた指導
 - ・目標と指導と評価の一体化
- ② 言語活動の充実
 - ・日常の具体的な授業づくり
 - ・ノート指導の充実
- ③ 基礎・基本的知識・技能の習得と活用
 - ・学力定着調査等、各種調査の活用
 - ・ジョイントプログラムの分析から授業改善へ
 - ・学びタイムの充実
 - ・広沢漢字検定・計算力向上プロジェクト
 - ・朝読書など読書活動の推進
- ④ 自ら学ぶ意欲と主体的な学習方法を身につけさせる
 - ・自学自習の確立(エスノート・学習予定表の活用)
 - ・家庭との連携
- ⑤ 校内研究の充実
 - ・豊かな人間関係形成能力の育成
 - ・自分を生かそうとする力の育成
 - ・「算数科」を中心とした校内研究
 - ・英語・外国語活動の充実
 - ・人権教育・道徳教育を基盤とした学力向上の取組
 - ・全教育課程における自分の意見や考えを育てる子の育成
- ⑥ 総合的な学習の推進
 - ・地域に愛着と誇りを持ち、地域の発展に貢献しようとする態度を育てる教材の開発
 - ・地域教育資源の活用、積極的な連携
 - ・将来展望を見据えたキャリア教育
- ⑦ 理数教育の推進
 - ・科学的思考力、数学的思考力の育成

2. 豊かな心の育成

- ① 人権尊重の精神を日常生活の中に生かす
 - ・ハッピーデー(1日)の指導
 - ふりかえり
- ② 人権研修の充実
- ③ 道徳教育の充実(教科化開始)
- ④ 豊かな感性・情操を育む教育の充実
- ⑤ 児童一人一人の自尊感情を高め、たがいに認め合い、支え合う学級経営の推進
- ⑥ 生徒指導の充実
 - ・規律ある生活習慣の徹底
 - ・規範意識の徹底
- ⑦ 主体的な学級活動や児童会活動の展開
- ⑧ 生活指導の充実
 - ・登校指導
 - ・挨拶の徹底(100点満点のあいさつ)
 - ・言葉づかいの指導
 - ・後片づけ・整理整頓
- ⑨ 意図的・計画的な集団づくり
 - ・学習集団としてのルールの徹底
 - ・積極的なリーダーの育成
 - ・達成感や成就感を持たせる工夫
- ⑩ 保護者との連携
 - ・保護者啓発・懇談会の工夫
 - ・問題発生時の対応、関連機関との連携

4. 教職員研修の充実

自主的・自発的な研修
プログレの活性化(OJT)

5. 地域ぐるみの学校づくり

- ・学校運営協議会
- ・京都嵯峨学園を中心とした3小1中の取組
- ・保幼小中連携事業の推進

3. 健やかな体の育成

- ① 運動やスポーツの実践と体力の向上
 - ・体育の運動時間の確保
 - ・バランスのよい体力づくり
 - ・運動部活動の活性化
 - ・スポーツを通じたコミュニケーション
 - ・日常的な体力づくり
- ② 健康教育の充実
 - ・児童の自己肯定感を高め、健康自立を目指す。
 - ・健康の日の設定(毎月15日)
 - ・望ましい基本的生活習慣の確立
 - ・生活点検の活用と家庭との連携
 - ・素足・はだし教育の推進(34年目)
 - ・歯と口、食事・睡眠・運動と健康
 - ・性教育を中心とした自他の生命を大切にする教育の推進
- ③ 食育の取組の推進
 - ・毎日の給食を中心とする食の指導の充実
 - ・地域の地産地消に基づく学習
 - ・ランチルームの企画・運営
 - ・学校給食における食物アレルギー対応
- ④ 安心・安全な学校づくり
 - ・正門・北門の施錠
 - ・日常的な危機管理意識の共有
- ⑤ 地域ぐるみの安全の推進
 - ・集団登校・見守り隊による登下校の安全確保
 - ・校外学習の引率指導の徹底
 - ・交通安全教室・自転車運転免許証講習
 - ・集団行動のあり方指導